

農薬名※1	水田 使用 ※2	非水田 使用 ※3	公共用水域に おける基準等 ($\mu\text{g/L}$) ※4	実施 年度 ※5	水質 ($\mu\text{g/L}$)					魚類 ($\mu\text{g/g-wet}$)						
					検出数 /検体数	検出数内訳			検出 範囲	検出 限界	検出数 /検体数	検出数内訳			検出 範囲	検出 限界
						内水面 (河川、 湖沼等)	港湾	沿岸海域				内水面 (河川、 湖沼等)	港湾	沿岸海域		
PHC	○	○		S63	0/75				—	0.3						
				H6	0/39				—	0.02	0/39				—	0.001
XMC	○	○		S63	0/75				—	0.22						
アトリン		○		H3	0/57				—	0.13						
				◆ H10	9/747	9	0	0	ND~0.09	0.05	0/48				ND	2
アラクロール		○		◆ H10	1/747	1	0	0	ND~0.38	0.05	0/48				ND	2
オキサミル		○		H4	0/33				—	0.1	0/33				—	0.005
ケルセン		○		◆ H10	0/747				ND	0.05	2/48	2	0	0	ND~43	20
				◆ H12	1/25	1	0	0	ND~0.01	0.01	4/4	4	0	0	5~66	1
ジネブ (検出状況はマンゼ ブ、マンネブ、ジネブ をナトリウム塩にした 後、誘導体化し合量し たものを標記)		○		◆ H10	0/747				ND	0.2	0/48				ND	10
				◆ H12	1/50	1	0	0	ND~0.1	0.1	0/8				ND	5
シアルメトリン(シス+トラン ス)		○		◆ H10	0/747				ND	0.05	0/48				ND	8
ジメエト	○	○		S61	0/39				—	0.3						
				H5	0/30				—	0.1	0/30				—	4
ジラム		○		◆ H10	0/747				ND	0.2	0/48				ND	10
				◆ H12	1/25	1	0	0	ND~0.2	0.1	0/4				ND	5
臭化メチル		○		S51	0/60				—	1.8~19	0/20				—	0.012~ 0.05

農薬名※1	水田使用※2	非水田使用※3	公共用水域における基準等(μg/L)※4	実施年度※5	水質(μg/L)					魚類(μg/g-wet)							
					検出数/検体数	検出数内訳			検出範囲	検出限界	検出数/検体数	検出数内訳			検出範囲	検出限界	
						内水面(河川、湖沼等)	港湾	沿岸海域				内水面(河川、湖沼等)	港湾	沿岸海域			
チアベンダゾール		○		H61	0/27					-	1						
テトラピオン		○		S59	0/21					-	0.1~2						
トリフルリン		○		H6	0/30					-	0.02	0/30				-	0.001
				◆ H10	1/747	0	0	ND~0.05	0.05	8/48	8	0	0	ND~4	1		
				◆ H12	0/25			ND	0.01	1/4	1	0	0	ND~2	1		
フェンバレート		○		◆ H10	0/747				ND	0.05	0/48				ND	10	
ハニミル (検出状況はカルベン ダジムとして標記)		○		◆ H10	42/747	42	0	0	ND~0.76	0.07	1/48	1	0	0	ND~4	2	
				◆ H12	54/100	54	0	0	ND~0.24	0.02	0/16				ND	1	
ハソゾエピン(α+β)		○		S57	0/39					-	(0.004~0.025)* (0.014~0.06)	*alpha-isomer(upper part), beta-isomer(lower part)					
検出状況H10年度分は SO ₂ として標記				◆ H10	0/249					ND	0.05	0/48				ND	10
ハソゾエピン(α)		○		◆ H10	0/249					ND	0.05	0/48				ND	40
ハソゾエピン(β)		○		◆ H10	0/249					ND	0.05	0/48				ND	30
ホサロ		○		H5	0/54					-	0.1	0/54				-	0.035

農薬名※1	水田使用※2	非水田使用※3	公共用水域における基準等(μg/L)※4	実施年度※5	水質(μg/L)				魚類(μg/g-wet)							
					検出数/検体数	検出数内訳			検出範囲	検出限界	検出数/検体数	検出数内訳			検出範囲	検出限界
						内水面(河川、湖沼等)	港湾	沿岸海域				内水面(河川、湖沼等)	港湾	沿岸海域		
マンゼブ (検出状況はマンゼブ、マンネブ、ジネブをナトリウム塩にした後、誘導体化し含量したものを標記)		○		◆ H10	0/747				ND	0.2	0/48				ND	10
				◆ H12	1/50	1	0	0	ND~0.1	0.1	0/8				ND	5
マンネブ (検出状況はマンゼブ、マンネブ、ジネブをナトリウム塩にした後、誘導体化し含量したものを標記)		○		◆ H10	0/747				ND	0.2	0/48				ND	10
				◆ H12	1/50	1	0	0	ND~0.1	0.1	0/8				ND	5
メソミル		○		H4	0/33				—	0.1	0/33				—	0.005
				◆ H10	25/747	25	0	0	ND~0.65	0.05	0/48				ND	2
メトリアジン		○		◆ H10	0/747				ND	0.05	0/48				ND	5
メコフ・ロップ®Pカリウム塩 (検出状況はメコブ・ロップとして標記)		○		H8	0/33				—	0.2						

※1) 色付きボックスは、検出のあったもの

※2) 水田使用：水田で栽培される作物（水稲、いぐさ、くわい、れんこん）に適用があり、水質汚濁の可能性のある農薬

※3) 非水田使用：水田以外（畑地、果樹等の農耕地（ゴルフ場を含む））で栽培される作物に適用がある農薬（環境省調べ）

※4) 公共用水域における基準等は以下のとおり

（環）：水質汚濁に係る環境基準値（健康項目）

（登）：水質汚濁に係る農薬登録保留基準値を公共用水域の濃度に換算した値（登録保留基準値×1/10）

（監）：要監視項目指針値

（評）：公共用水域における農薬の水質評価指針値

※5) ◆は、「環境ホルモン戦略SPEED'98関連の農薬等の環境残留実態調査の結果について」（環境庁水質保全局土壌農薬課；<http://www.env.go.jp/chemi/end/ref4.pdf>）及び「平成12年度農薬の環境動態調査の結果について」（環境省環境管理水環境部土壌環境課農薬環境管理室；<http://www.env.go.jp/chemi/end/kento1302/mat03.pdf>）から抜粋。

それ以外は、「化学物質環境調査（黒本）」から抜粋。